



みらいをつくる ちいきのちから

地域力向上活動紹介パンフレット



地域の力でまちの未来をつくろう!!

「まちにもっと活気を生み出したい・・・」「買い物に行くのが大変・・・」など地域で発生している様々な課題や不安を地域住民がお互いに手を取り合い、支え合いながら考え、解決する力を「地域力」と呼んでいます。

瀬戸市にはそんな「地域力」を活かし、地域の課題解決に取り組む「地域力向上組織」があります。地域にある様々な団体・人材がつながり、協力しながら活動を展開しています。



活動例

地域力向上組織ではこのような活動をしています。

・子どもについての活動



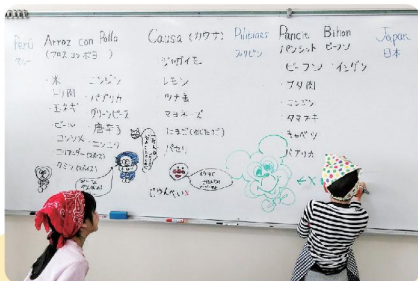
・高齢者についての活動



・地域美化についての活動



・外国人についての活動



・防災についての活動



SDGs (持続可能な開発目標) における該当目標

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

4 質の高い教育を
みんなに



16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



[SDGs]とは2015年9月の国連サミットで採択された、2030年まで達成すべき世界共通の目標です。



西陵地域力推進会議

コミュニケーションから始まるふれあいのまちへ

〒489-0905 瀬戸市はぎの台1丁目1番地
(西陵地域交流センター「ふれあいかん」)
電話：0561-48-5984 FAX:0561-48-5989
メール：misasagi@gctv.ne.jp



ふあちゃん(西陵小児童のアイデアから生まれた地域力のイメージキャラクター。センターの愛称「ふれあいかん」から命名。)

イチオシ活動 「西陵お助けたい活動」

西陵お助けたいグループには、さつきお助けたい、ひまわりお助けたい、ゆりのお助けたい、すみれお助けたいの4つのグループがあり、各地区に住む高齢者等の日常生活の困りごとを解決するお手伝いをしています。

主な活動内容は、庭木の剪定、換気扇やエアコンの掃除、ふすまや障子の張替等で、作業に必要な材料や消耗品等の実費以外は無料で行っています。利用者からは「非常に助かった」という喜びの声をたくさんいただいています。



地域交流センター

事務局グループ

高齢者支援グループ

子育て支援グループ

防災・減災グループ

ふれあいグループ

公共交通対策グループ

環境美化グループ

食育グループ

西陵デジタル活用サポートグループ

西陵小学校見守りグループ

西陵お助けたいグループ

苦労したこととその対応

活動メンバーの高齢化や減少が喫緊の課題となっています。

現在は作業が多い依頼に対しては、2日に分けて実施したり、各地区で助け合って実施していますが、引き続き自治会を通して活動のPRを行うなど、メンバーの募集を積極的に行っていきたいと考えています。

活動の成果

西陵お助けたいグループが立ち上がったから9年がたち、活動が地域に浸透してきたことで、活動の幅が広がってきています。通常の活動のほかに、お祭りや運動会の準備の手伝いをしたり、自治会とタイアップし、通学路の草刈りなどを実施している地区もあります。

萩山台地域力向上委員会

～いつでも・どこでも・だれでも・チョイボラ!～

〒489-0886 瀬戸市萩山台4丁目2-2

(萩山公民館)

電話：0561-84-2088

メール:hagiyamadai.chiikiryoku@gmail.com



イチオシ活動 「萩山台ガードパイプクリーン作戦」

錆が目立つさびれた萩山台をキレイにしませんか♪を合言葉に萩山台住民に参加を呼びかけ、令和元年からガードパイプの錆落とし、塗装を行っています。

当日は飛び入り参加もあり、密を避けながらも、ワイワイと楽しく作業をすることができました。作業を始めると、参加者の皆さんは無心でガードパイプの錆を落とし、きれいに塗装を仕上げていきます。この作業が楽しく、気持ちのいい汗をかくことができました。私たちの団体は、これからも地域住民の皆さんとキレイで活気のある萩山台を目指していきます。



外国人と共生・マナーグループ

- 多文化交流ランチ
- 日本語教室

子育てグループ

- ラジオ体操
- 子育て農園
- お楽しみ会
- 見守り活動
- 本読み教室

防犯・防災グループ

- 防災キャンプ
- ガードパイプクリーン作戦

美花グループ

- 環境美化

高齢者グループ

- ひだまり井戸端会議
- 環境整備事業

事務局

- 広報活動
- 定例活動

苦労したこととその対応

朽ちているガードパイプは交換が必要となり塗装ができないため、事前にスタッフでその個所を確認をしました。しかし、当日、予想外に交換が必要な個所が多いことがわかりました。次回は、スタッフだけでなく、当日の参加者も一緒に多くの眼で事前確認を行うことにしています。

活動の成果

萩山台は参加を呼び掛けるとそれに応えてくれる方々が大変多い地域です。今回のガードパイプクリーン作戦でも、参加者からは、以前から錆が気になり何とかしたいと思っていたので参加したという声が多くありました。今後も萩山台をよくするために、住民皆さんと活動していきます。



道泉地域力推進協議会

生きがい・ふれあい・助けあい道泉

〒489-0054 瀬戸市道泉町53番地の5
(道泉地域交流センター「ぐるっぺ道泉」)

電話：0561-83-9084

メール：dousentiiki@gctv.ne.jp



イチオシ活動

「防災運動会」

毎年秋ごろに開催している「防災運動会」は、旧道泉小学校において、地域の防災意識向上を目指し、平成24年からスタートしました。これは、瀬戸市内で先駆けて、「連区大運動会」と「防災訓練」を一緒に実施することとして始まったものです。大声訓練、水パック消火訓練、けが人搬送、パニック体験等、連区民が一丸となって、親睦と防災意識向上を図っています。近年では、市の総合防災訓練と連携し、防災対策を推進しています。

「防災マップ」

安心して暮らせる地域づくりを目指し、日頃から地域での災害に対応できるよう、防災マップを作成しています。



事務局

- 地域力総会、毎月の地域力役員会・ワークショップの開催
- 広報「あったかネットどうせん」発行

防犯・防災グループ

- 防災運動会
- 連区防災マップの作成及び維持改訂
- 防犯パトロール
- 防犯こども安全パトロール

子育て支援グループ

- どうせん子育てひろば、子育て情報誌の発行

高齢者支援グループ

- 井戸端会議(健康運動教室、交流会等の開催)

環境・マナーグループ

- 挨拶運動
- 犬ネコ糞害防止ポスター掲示、チラシ配布
- 清掃活動
- 交通事故防止チラシ配布、街頭交通キャンペーン

交流グループ・自主事業

- 道泉みこし祭り(陶祖まつりの1行事として瀬戸市民にも親しまれています。)
- 夏祭り
- 成人式の企画、運営
- 生涯学習事業の企画・開催(歴史講座等)
- おもちゃ病院
- ミニ門松づくり

苦勞したこととその対応

防災運動会は、防災訓練を兼ねているため、皆が日常生活での防災意識を高め、防災に興味を持つ事が出来るような競技内容を選ぶことに苦勞しています。そのため、災害に対する備えを考えて、いざという時に使える競技内容となるように地域力推進協議会のワークショップにおいて話し合い、決定しています。

防災マップは、年々地域の情報が変化するため、更新が必要です。近年では、初版配布から5年を経過し、更新が必要となっていたことを受け、防災グループを中心に全町内の点検を行うなど、防災マップの大幅な改訂事業に取り組みました。

活動の成果

防災運動会や防災マップ等の防災対策により、地域の防災意識が高まってきています。

特に防災マップは、従来は連区内の全町内が共通の内容であった構成を、2～3町内単位の詳細ページの構成としたことにより、各町内オリジナル防災マップが出来上がり、今後、より有効な活用が期待できます。

その他にも、道泉連区では、環境美化のため、尾張瀬戸駅隣接のバルティセと北側・窯神ロータリー花壇整備にも、地域一体で取り組んでいます。地域力5グループとシニアクラブの6グループが1週間交代で水やり・草取りを行うことで、ユリの花等が見事に開花し、散策者及び通行者を和ませています。



品野台地域力向上委員会

住民みんなで問題解決!品野台地区

〒480-1214 瀬戸市上品野町1211番地
 (品野台地域交流センター「ぬくも里」)
 電話：0561-41-2253
 メール：nukumori@gctv.ne.jp



イチオシ活動 「わいわい教室」

少子高齢化の中、地域全体で子どもの社会性を育てていくことを目的に、「わいわい教室」と題して色々な事業を実施しています。楽しいだけでなく、子どもたちにとって将来の糧となるような体験を、提供したいと考えています。

毎年2月に開催する里山整備事業では、子どもたちの遊び・学びの場となる里山を、子どもや親、先生、私たちの団体が協力して、整備・補修作業を行います。のこぎりで木を切ったり杭を打ったり、普段なかなかできない体験に子どもたちは目を輝かせて取り組んでいます。

彼らが大きくなったときに、またこの里山を歩いてくれると嬉しいです。



高齢者支援グループ

- 井戸端会議(健康雑学講習会・ヨガ教室)
- 料理教室
- グラウンドゴルフ大会
- カラオケ大会

子育て支援グループ

- 「わいわい教室」
…遊ぼう会(子どもと高齢者の交流)、学習会(座学と体験学習の連続講座)、通学路の清掃・ゴミ拾い、おやつ作り教室、芸術鑑賞会、里山整備

防災・防犯グループ

- 地域防災訓練
- 救命講習会(心臓マッサージ、AED取り扱い等)
- 防災クイズ大会
- 小学校運動会にて防災に関する競技実施

公共交通グループ

- 品野台バス広報発行
- 公共交通利用促進研究会
- 名鉄バス試乗会
- 公共交通利用体験会
- 不法投棄物収集及びバス停整備

苦勞したこととその対応

役員が高齢化しており、地域力向上活動を次世代へつないでいくためにも、若い世代もどんどん活動に参加してもらいたいと考えています。「ぬくも里まつり」や広報誌「ぬくも里だより」などを通じて、より広く私たちの団体の活動について知っていただくとともに、年齢に関わらず多様な人材が活躍できる組織を作っていきたいです。

活動の成果

地域力向上事業をきっかけに地域交流センターで高齢者が毎週集い運動するようになったり、地域防災訓練を私たちの団体と自治会が共に企画運営したり、地域全体が一緒になって品野台地区を盛り上げています。

今後も地域の人や各種団体とのつながりを大切にしながら、よりよいまちを目指して取り組んでいきたいです。

菱野地域力まちづくり協議会

ふれあい、つながり、みんなで育てる いきいき菱野

〒489-0948 瀬戸市幡山町72番地
(菱野まちづくり会館)



イチオシ活動 「健康長寿サロン」

高齢者の孤立化を防ぐとともに地域社会への参加のきっかけとなるよう、地域の高齢者が気軽に集い交流できるサロンとして、平成25年度から始めました。

毎月第1金曜日に開催しており、前半は健康体操、後半は茶話会という流れで、毎回40～50人が参加して、笑顔いっぱい元気いっぱい楽しまれています。

参加される方にとっては健康維持と生きがいづくりの場となり、さらには住民同士の顔の見える関係づくりにもつながっています。



子育て支援部

- ・登校時のあいさつ・見守り運動
- ・児童クラブにて交流(紙芝居・折り紙など)

高齢者支援部

- ・健康長寿サロンの開催
- ・花苗をプランターに植え、地域内14か所に設置

環境緑化部

- ・フン害防止パトロール
- ・河川環境美化活動
- ・やすらぎの楽園維持管理(樹木の手入れ、花の植栽)

ふれあいつながりイベント部

- ・地域住民の交流イベント開催(ふれあい祭り・花餅づくり)
- ・地域の伝統行事継承(左義長)

生活安全部

- ・青パトによる防犯パトロール
- ・親子合同パトロール
- ・防犯推進大会

広報部

- ・「広報ひし」発行(年4回)
- ・イベント等のポスター・チラシ作製

苦労したこととその対応

健康長寿サロンは長く続いている事業なので、マンネリ化しないように気を付けています。茶話会の中でさまざまなゲスト講師から健康に良い話を聞いたり、ぬり絵やクイズを参加者に渡して、次回持ち寄って答え合わせをするなど、飽きずに毎回参加してもらえるように工夫しています。

活動の成果

全活動に共通するテーマとして「近所づきあい」を大切にしてきました。現在では若い世代も一緒になって活動に取り組んでいて、イベントなどでは小学生もスタッフになってくれています。

これからも菱野地域の次代を担う“人づくり”に重点を置いて活動していきたいと思っています。

長根連区地域力向上委員会

よって集って楽しいまちづくり

〒480-0922 瀬戸市市場町50番地
(長根ふれあいセンター“連”)
電話：0561-57-8308 FAX：0561-57-8308
メール：ngn_chiikiriyoku@gctv.ne.jp



イチオシ活動 「長根ぴよぴよサロン」

「地域の中に、安心して子育てができる場をつくりたい!」との思いから、平成25年4月、地域住民による子育てサロンを開始しました。毎週火・金曜日に、それぞれ2名の子育てスタッフで運営しています(毎月発行の機関紙に活動内容を掲載)。

サロンは、“子ども達を安心して遊ばせる事ができる”“子育て中の親同士が出会い、コミュニケーションがとれる”“スタッフを通して、地域の人とつながる事ができる”といった場所となってきています。サロンを巣立った沢山の子ども達も、私たちと同じ地域で暮らしています。子ども達が、小学生から中学生へと成長して行く姿を見守る事ができるのも、子育てサロンの大きな魅力の一つです。



子育て支援グループ

- 乳幼児サロン【毎週・火・金曜日】
- 長根ふれあい教室毎月【第1土曜日】
- 放課後の子どもたちの居場所づくり【毎週・木・土曜日】

高齢者支援グループ

- 健康教室【クオリティ大会、青空気功等】
- 生きがい講座【映画鑑賞、交通安全教室、川柳教室】

安心・安全グループ

- 防犯パトロールの実施
- 防災訓練や防災マップの作製

環境・マナーグループ

- 花いっぱい運動と花植え事業の実施
- 芋植え、芋ほり体験教室の開催
- ふれあい農園の運営

事務局グループ

- 長根ふれあいセンター“連”の運営、長根タイムズの発行【毎月】
- 地域交流イベントの開催
- お相撲さんにぶつかってみよう【6月】
- 夏祭り【8月】餅つき大会【12月】

苦勞したこととその対応

子育てサロンは、毎月8～10回程度開催する為、スタッフの確保が難しいですが、機関紙に掲載したり、口コミ等で随時一緒に活動する仲間を募っています。

またコロナ禍では、サロンを運営する上で不安な事も多々ありましたが、スタッフ間で共通認識・対応ができる様に、繰り返し話し合いの場を持ったり、消毒方法等について市職員に確認するなどして『マニュアルを作り、実践』→『改善・修正して、実践』を繰り返すことで、運営を再開し、現在も継続することができています。

活動の成果

子育てサロンは、コロナ禍の現在でも“予約なし”で受け入れています。その為、“子どもの体調に合わせての利用”や“ママ友を誘って一緒に参加する”等、利用者の幅も広がってきています。

また、初めてサロンを利用する人にとっても、地域スタッフがいる事により見守られている安心感があるようです。隣近所のかかわりが希薄になっている中でこのサロンが地域の人との結びつきのきっかけにもなっています。



下品野地域力向上協議会

品野に生まれて良かったと誇りに思えるまちづくり

〒480-1207 品野町6丁目116番地
(下品野地域交流センター「ふれあい」)

電話：0561-41-4118

メール：fureai@gctv.ne.jp



イチオシ活動 「バスの乗り方教室」

令和2年11月9日(月)に品野西保育園年少・年中・年長クラス(計82名)を対象とした「バスの乗り方教室」を開催しました。教室では、バス車内でのマナーの説明、バスの乗降方法・安全確認の説明、ICカードマネカの利用体験などを行いました。

この教室は名鉄バス(しなの線:旧瀬戸北線)の利用促進事業として子どもたちにバスへの関心や愛着を高めてもらい、一人でも安全にバスを利用できるように、平成25年から名鉄バスの協力を受けて実施しています。



事業委員会

- 成人式等の事業運営/生涯学習講座の実施

地域力委員会/防災

- 地域防災に関する情報を発信

地域力委員会/伝統文化

- 地域伝統文化の継承/小学校生徒への標語募集でのぼり旗を作成

地域力委員会/交通安全

- 交通安全マップの作成

地域力委員会/シニア

- 健康講座/ボウリング大会による交流促進

地域力委員会/公共交通

- バスの乗り方教室/コミュニティバスの運行改善

地域力委員会/子育て

- 卓球開放/ジュニアリーダー育成

地域力委員会/広報

- 広報誌「イキイキシなの」の発行

苦労したこととその対応

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、下品野小学校で開催することができなかったため、感染症対策を徹底し、品野西保育園で開催しました。子どもたちは、バスに乗ることができて大喜びでした。

活動の成果

バスの乗り方教室を通して、子どもたちに、楽しく地域の公共交通にふれあう機会をつくるできています。

今後も下品野に住んでよかったと誇りに思えるまちづくりや活動を進めていきます。



新郷地域力推進協議会

ふれあい・楽しい・新郷

〒489-0877 瀬戸市東赤重町1丁目100
(新郷地域交流センター「さとの家」)

電話：0561-82-3300

メール：gc48199@gctv.ne.jp



イチオシ活動 「桜まつり」

私たちの団体では自治会をはじめ各種団体の協力により、平成27年より地域の「ふれあい・楽しい・新郷」のキャッチフレーズのもと、白山公園の広場で毎年桜まつりを開催しています。

防火・防災、防犯エリアでは消防車の展示、起震車による地震体験、非常食の試食、防犯用具の展示販売等を、公園広場では和太鼓、バンド演奏等を実施し、食べ物エリアでは、みたらし団子、豚汁等を販売、最後はビンゴゲームで盛り上がり、満開の桜のもとで家族や友人など皆さんで楽しみ、地域の絆を深めています。

(新型コロナウイルスの影響で令和2, 3年は中止)



防犯グループ

- 青色パトロールカーによる地域パトロール、愛環瀬戸口駅の防犯啓発活動の実施
- パトネットあいちの防犯ニュース&町内別防犯発生情報の発行及び回覧

防火防災グループ

- 連区の防火防災活動を通じ、住民の生命と財産の保全に努める。
- 住民参加の防災訓練の実施

地域交流グループ

- 地域住民が楽しめる交流の場を作り、地域のコミュニケーションを深める。
- 地域住民によるワークショップやバザーの実施

環境衛生グループ

- センター周辺を通る人々に四季の植物を通じ活力の源となるよう花植え、灌水、管理作業をする。
- スワッグ(壁飾り)教室開催

さとの家グループ

- 新郷地域交流センターの管理・運営
- 生涯学習事業の企画・運営
- センター事業の企画・運営

高齢者福祉グループ

- 各町内の老人会、一般の人達との高齢者スポーツの増進

苦勞したこととその対応

活動は自治会及び各種団体の協力を得て各事業を進めています。地域力向上組織の浸透がまだ浅く、グループ活動においても継続的に参加してくれる方が少ないところもあり、人材確保は大変ですが、委員会等で理解していただき徐々に増加しています。

活動の成果

私たちの団体や自治会を中心として「桜まつり」を開催することで地域の皆様に楽しんでいただき、コミュニケーションを深めることができました。

コロナ禍で今後どのように工夫して事業を進めていくかが課題です。



東明地域力向上推進委員会

助け合い・心豊かなまちづくり

〒489-0848 瀬戸市西拜戸町16番地の3

(東明公民館)

電話：0561-82-8024

メール：toum-k@gctv.ne.jp



イチオシ活動 「赤津ふれあい祭り」

例年多くの来場者で賑わう夏の一大イベントで旧東明小学校のグラウンドがメイン会場です。盆おどりををはじめ各種イベントや出店を来場者が楽しんでいます。

残念ながら令和元年は台風で、2年はコロナ禍で中止となりましたが、平成30年の開催時は1,000人を超える人たちで賑わいました。来場アンケートでも9割以上から「とてもよかった」と感想をいただきました。

次に開催が実現する際も連区内外の大勢の皆様のご来場をお待ちしています！



地域活性化活動

- 「赤津ふれあい祭り」を通じた平素および万一の災害発生時に助け合える、お互いの顔が見える関係づくり

環境整備活動

- 公民館清掃と主要道路の不法投棄物撤去による地域環境の美化と住民の意識啓発

防災活動

- 市の総合防災訓練と連動
- 防災倉庫の資機材点検と安否確認徹底による迅速な避難行動と情報伝達の再確認

苦勞したこととその対応

令和元年の赤津ふれあい祭りの中止で、住民のふれあいの機会が失われることになりました。そこで、閉校になる小学校の地域の方・卒業生の思い出づくりに向けて、自治会に協力して翌年2月に「とうめい寄席」を開催しました。

活動の成果

私たちの団体では、地域課題について議論を深めてきました。

例えば、高齢者の健康維持と楽しみ・生きがいづくりの観点で議論し、外に出て移動するサービスに取り組もうとなり、今後市とともに実証実験を進めていくことになりました。

効範連区地域力向上委員会

〒489-0988 瀬戸市東山町2丁目190番地

(効範連区自治会館)

電話：0561-82-8821

メール：kouhanrenku@gctv.ne.jp



イチオシ活動 「ご近所交流サロン」

効範連区では、年齢とともに家に閉じこもりがちになったり、ご近所の方と交流する機会がなくなってしまうお年寄りを一人でも少なくすることを目指し、16のグループがほぼ月に1回、各町内の集会所や公園などを利用して「ご近所交流サロン」と題した集いを開催しています。

サロンの内容は、クイズやマジックショーなどのお楽しみ会、防災や健康をテーマとした勉強会、さらには、料理教室や体操教室など、高齢者自らが企画し、それぞれ工夫を凝らした活動を楽しんでいます。



交流サロングループ

- ご近所交流サロンの開催によるお年寄りの外出機会の創出
- 地域の高齢者への定期的な声掛けや自宅訪問の実施
- 全体会議の開催及び各ご近所交流サロンの事例紹介による情報の共有

防災グループ

- 防災訓練を通じた地域防災力の向上
- 安否札を活用した安否確認訓練の実施

環境整備グループ

- かもが池公園の遊歩道周りの整備による地域美化活動
- 子どもが安心して遊べるように隣の森の整備を実施
- オオキンケイギクの駆除や瀬戸川清掃

苦勞したこととその対応

サロンの内容に毎回工夫を凝らすのが大変でしたが、参加される高齢者自らがそれぞれの得意分野を発揮しながらサロンの運営に積極的に関与していただくことが、活動を長続きさせてきた秘訣だと思います。

活動の成果

高齢者居場所づくり事業の推進により、お年寄りの方々の健康増進のみならず、改めて地域コミュニティの大切さが再認識されました。

今後は各グループの横のつながりを意識した活動を展開していく必要があると思っています。

原山台地域力向上委員会

にっこり あんしん はらやまだい

〒489-0888 瀬戸市原山台2-23-1

(原山台集会所)

電話：0561-56-5970

メール：harayama50@do-spot.net



イチオシ活動

「お助けたい」(お助けたいグループ)

高齢者のお困りごとアンケートから“お助けたい”を立ち上げ、庭木の剪定、草刈りや粗大ごみの搬出などの支援を行っています。

住民同士のボランティア精神により、楽しく活動しています。

「にっこりハウス」(憩いの場づくりグループ)

予約しなくても気楽に参加できる“憩いの場づくり”を進めています。「囲碁と将棋のにっこりハウス」「子どもとママのにっこりハウス」を原山台集会所で開設しています。楽しい時間を一緒に過ごしましょう。



あいさつ運動グループ

- 小学生が考えたあいさつ標語の“のぼり旗”の設置と、子どもの見守り活動

広報誌グループ

- 自治会活動から地区社協などの幅広い情報を“はらやまだい通信”を通して原山台連区全戸配布

にっこりカフェグループ

- 地域福祉の拠点として高齢者の居場所づくりの“にっこりカフェ”を実施

自ら考え備える防災・防犯グループ

- 防災・防犯を啓蒙するチラシの配布や地域防災訓練、防犯パトロールのサポート

原山台の未来を考える(未来塾)グループ

- 原山台の活性化に向け、若い力を結集して活力のある地域に作り上げるための検討

原山台50周年プロジェクトグループ

- 50周年を契機として、地域の歴史を振り返り、住民の絆を強め、互助の精神を高める活動を展開

マルチ文化交流グループ

- 外国にルーツを持つ人々の活動支援や、地域の活動をお知らせする多言語広報誌の発行

苦勞したこととその対応

お助けたいは、お困りごとをしっかりと把握し、丁寧な対応と事故のない活動に努めています。

にっこりハウスは、新型コロナウイルス感染症により開催できない状態でしたが、感染対策を図りながら憩いの場づくりを始めています。

どんな事業もしっかりPRし、たくさんの皆さんに利用していただくように心がけています。

活動の成果

平成26年度に設立以来、“にっこり あんしん はらやまだい”をキャッチフレーズに、住民一丸となって様々な事業を展開し、地域課題を解決してきました。

今後も子どもから高齢者までの全世代が地域とつながりを感じ、親睦を深め、笑顔があふれるまちづくり活動を進めていきます。



八幡台住みよいまちづくり協議会

〒489-0861 瀬戸市八幡台4丁目13

(八幡台集会所)

電話：0561-84-5702



イチオシ活動 「八幡台夏祭り」

八幡台夏祭りは夏祭り実行委員会を中心に、八幡台住みよいまちづくり協議会構成団体の総力を結集して行われる、一大イベントです。

このお祭りは、皆さんに楽しんでいただけるよう工夫を凝らし、また、数多くの模擬店を出店します。これらは業者に頼むのではなく、仕入れから準備まで、すべて自分たちで行うものです。やぐらも自前で組み立てており、これらに長けた人がいないと成り立たない祭りです。夏の暑さにも負けない、メンバーの熱い思いで祭りを盛り立て、住民の皆さんにも大変喜んでいただいています。みなさんもぜひ、八幡台夏祭りへ遊びに来てください。

八幡台各種団体連絡会議

- 年2回行われる連絡会議を通じての情報共有を実施



苦労したこととその対応

夏祭りの会場を彩る行燈は、地元の方や小学生に絵を描いていただいたものです。始めた当初は、この絵を集める作業や、行灯の一つひとつを組み立てる作業に大変苦労しました。今では恒例の事業となり、皆さんに楽しんでいただいています。

活動の成果

八幡台住みよいまちづくり協議会は、八幡台で活躍する各団体のプラットフォームとしての役割を担うものです。これからもお互いに情報交換をし、フォローしあいながら、八幡台をみんなで今以上に住みよいまちにしていきます。



掛川地域力向上委員会

みんなでつくろう住みよい掛川

〒480-1201 瀬戸市定光寺町1206
(掛川公民館)

電話：0561-48-6165

メール：kakegawatiikiryoku140510@gctv.ne.jp

イチオシ活動 「筍まつり」

長年住んでいる地域でも意外と知られていない地域資源があります。そんな地域資源の活用により交流の場をつくろう!!と「筍まつり」事業をスタートしました。毎年4月第3日曜日に開催しており、地域の皆さんの協力により地元各所の竹藪で筍を掘ります。収穫した筍は1トン以上にもなり、定光寺公園の東屋で販売します。お越しいただいた方にふるまうワカ竹汁も好評で、毎年大勢の人でにぎわう恒例のイベントです。

地域のコミュニティビジネスの一つにもなっており、筍の売り上げは地域力活動に還元しています。



子育て支援グループ

- 掛川小学校にて放課後モアスクールを運営
- 掛川小学校児童の登下校の安全確保を図るための見守り活動を実施

高齢者支援グループ

- 高齢者を対象とした「お助けたい」活動の推進

環境美化グループ

- 定光寺、下半田川両町の花壇の定植活動
- 地域のごみ拾い、草刈り作業

コミュニティグループ

- 「ふるさと再発見 山渡る風」の発刊と原画展の実施
- 掛川地域イラストマップの原画を利用した絵はがきなどの頒布

広報グループ

- 広報「やまびこ」の発行

苦労したこととその対応

筍まつりでは販売個数とその年の収穫量に応じて変わってくるため、見込みが立たず、お越しいただいた方々にご迷惑をかけないかが毎年の心配の種です。イベントをより楽しんでいただくにはどのようにしたらよいかを地域みんなで考え、毎年開催しております。

その中で始めた筍料理のふるまいはお越しいただいた方に大変好評で、毎年アレンジを利かせたメニューを考え提供しています。

活動の成果

イベントの開催によって地域住民のコミュニケーションが増え、地域のつながりの強化に繋がりました。また遠方からお越しいただける方もおり、掛川地域の魅力の発信にもつながっています。

私たちの団体では今後も暮らしと自然を柱に地域らしさを活かした取り組みを発信していきたいと思っています。

本地地域力向上委員会

笑顔に出逢える 本地にしよう

〒489-0974 瀬戸市駒前町22番地

(本地会館)

電話:0561-87-4891



～ 誓固まったりと田園のまち ～

イチオシ活動

「防災訓練」

防災訓練は10年以上前から実施しています。4年前からより多くの人に体験してもらうため、実施場所を「南部集会所・本地会館・原山集会所」に、また回数も年3回に増やし、避難訓練等も取り入れています。地域全体での参加ができるような仕組み作りをしています。



「資源回収ボックスの設置」

新たな事業として、資源回収活動というコミュニティビジネスを立ち上げ、資源回収ボックスを設置し、地域の方々と協力して、その収益を地域のイベント等の支援に役立てる活動を展開していきます。

防火・防犯部会

- 地域犯罪の撲滅と防犯意識の向上を目指すため防犯パトロールを実施
- 有事の際のスムーズな対応を身に付けるため防災訓練を実施

子育て・福祉部会

- 大人と子どもが集って語らう場の提供
- いつまでも自分で動ける体力づくりの機会の提供、健康教室

広報部会

- 地域に密着した広報誌「ほんじニュース」の発行
- ホームページ「本地ライフ」での広報活動及び地域のPR

環境・交通部会

- 地理を活かし、瀬戸市の西玄関を花で飾る「花いっぱい運動」を実施
- 地域住民の親睦を深め、ゴミのない環境にするためゴミの収集作業を実施

地域交流部会

- 和・つながり・コミュニティのある「笑顔に出逢える本地」とするため、あいさつ運動を実施

苦労したこととその対応

防災に関する取り組みは、継続して、地域が一丸となって取り組むことが重要であるため、どうしたら参加住民が増えるか考えました。身近な場所で行えるように、実施回数や場所を増やし、避難訓練なども取り入れながら進めました。

活動の成果

実施回数等を増やすことで、組単位まで落とし込んで確認ができるようになりました。年々参加人数も増え、今では定着化させることができています。

今後は地域力向上活動の後継者を育てるためにも、様々なイベントを企画運営していきたいと思っています。



水野地域力向上委員会

〒489-0005 瀬戸市中水野町1丁目150番地
(水野地域交流センター「まほろば」)

電話：0561-78-2531

メール：mizuno-chiikiriyoku2015@gctv.ne.jp



イチオシ活動

「青空市」

4月から12月の毎月2回(日曜)に、水野地域で栽培された野菜や、個人で作った漬物、手作りマスクなどの販売をしています。出店者と買い物客との笑顔の挨拶と、和やかな会話が一番の売りです。不定期ですが、五平餅やスモークチーズ等の販売もしています。最近では、飛び入りで若者グループの参加もありました。“ふれあいの場”となることを大切にしているので、今後も出店料等は徴収しないで、多くの方が来てもらえるように開催していきます！

「まほろばカレンダー」

地域の方に、いつ、どこで、どんな活動が行われているのかをお知らせすることで、地域の活動に関心を持ち、参加してもらえたらとの想いで毎月発行しています。当初は片面で私たちの活動や、小中学校の行事予定を掲載していましたが、現在は両面で地域の課題、自治会等の紹介、水野の歴史跡、銘木紹介なども掲載しています。

安心・安全グループ

- 地域の防災意識、防災力の向上のための啓発活動
- 防災訓練や勉強会の実施

ふれあいイベントグループ

- 地域住民の方々との親睦をはかるため球技大会、魚つかみ、運動会、作品展等の各種イベントを実施

子育て・高齢者グループ

- 地域とのふれあいを通じた子どもたちの居場所づくり
- 高齢の方が集い、物づくりや体を動かして楽しみながら交流する場の提供

環境グループ

- 水野のまちを住みよくするための環境美化活動
- 花壇整備やゴミ拾いの実施

広報グループ

- 水野地域に係る広報・啓発活動、水野に関心を持ってもらうための活動
- HPの管理運営やまほろばカレンダーの作成

苦勞したこととその対応

私たちの活動は基本的にボランティアなので、人材の確保が一番の課題だと思っています。ふれあいイベントグループは、自治会の協力を得て年度単位で委員を確保していますが、継続して活動する人が少ないのが現状です。

活動の成果

小学校などの授業の一環で私たちの活動を知らせていただいたり、子育て・高齢者グループでは、イベントサポーターを市内の高校に依頼したりと、地域の学校の協力も得ることができています。地域力活動に関心を持ってもらえたら嬉しいです。



山口も～やっこ地域力協議会

心がふれあうまち みんなでつくるまち やまぐち

〒489-0862 瀬戸市八幡町3番地
(山口憩いの家)

電話：0561-87-2103

メール：yamagutijichikai@festa.ocn.ne.jp



イチオシ活動 買い物支援「やまぐちの孝行息子」事業

山口地域では買い物へ行く手段のないお年寄りなどのために移動支援事業の実証実験を始めました。

唯一の生鮮食品を扱うスーパーが閉店したことをきっかけに「困っている人の力になれば」という思いで数年をかけて送迎する仕組みを検討してきました。地域独自で送迎支援を行う取り組みは市内で初となっています。実証実験では地域内に33か所の迎え場所を設け、午前10時から午後3時まで、ボランティアドライバーの方々が自らの乗用車で市内のスーパーに送迎を行いました。参加した方からは買い物に行けることの喜びの声が届いています。

実証実験の後は本実施に向けて地域力で相談し、事業を進めていきたいと思っています。



も～やっこ祭り実行委員会

- も～やっこ祭りの開催(8月)

広報やまぐち編集委員会

- 広報「やまぐち」の発行(年4回)

防災委員会

- 地域防災の強化、残債対応力の強化活動

買い物支援プロジェクト委員会

- 買い物支援事業の検討及び実施

山口文化財保護グループ

- 山口地域力の文化財保護と住民PR活動

苦勞したこととその対応

買い物支援事業は、山口まちづくり協議会でアンケートを行い検討を進めていましたが、検討を進める中で地域の各種団体の協力が無いと難しいと考え、山口も～やっこ地域力協議会の事業として実施しました。

各種団体として力を合わせて取り組むことで様々なアイデアが生まれました。ドライバーの安全面を考慮する必要があるとの意見で行った「安全講習会」もその一つです。

活動の成果

令和2年度は実証実験を行いました。そこで得たデータを基に本格稼働できるよう検討を進めていきたいと思っています。

地域で困っている人を支える地域力向上組織を目指して今後も活動が続けていきたいと思っています。

瀬戸市では
地域の課題を解決するために、
様々な団体がそれぞれの強みを活かして
連携・協力した活動が盛んに行われています。

このパンフレットをご覧になって、
気になる団体や一緒に取り組みたい活動
がありましたら、ぜひ繋がって

「協働」

してみませんか。



地域力向上活動紹介パンフレット
令和3年3月発行

瀬戸市まちづくり協働課

〒489-8701 瀬戸市追分町64-1
TEL: 0561-88-2801